

受験上および修学上の配慮が必要な方へ

(障がい等のある入学志願者への案内)

法政大学

法政大学に入学を志願する方で障がい等があり、受験上および修学上の配慮を必要とする場合は、**出願前に**、以下の手順により申請してください。本学の「大学入学共通テスト利用入試」を受験する方も対象に含まれます。

本学が必要と認めた場合には、受験上・修学上の配慮について、事前に志願者と面談を行います。なお、この面談は、受験上および修学上の配慮について確認するためのものであり、合否判定とは一切関係ありません。本学への出願は、面談等の結果認められた受験上および修学上の配慮を志願者が了承された後になりますので早めに申請してください。

また、修学上の配慮が必要なときは、「修学上の配慮を希望する事項」欄に必ず記入してください。ただし、修学上における同様の措置を保証するものではありません。

1. 対象

- (1) 視覚障がいのある方（弱視の方を含む）
- (2) 聴覚障がいのある方（難聴の方を含む）
- (3) 肢体が不自由な方
- (4) 発達障がいのある方
- (5) 病弱な方・その他

2. 受入態勢について

受入にあたっては、出願前に大学と志願者とで面談を行い、対応可能な範囲を相互に確認します。

3. 申請期限（一般選抜に関する配慮）

2022年12月9日（消印有効）

※申請期限後は受け付けができませんので、申請し忘れないよう注意してください。

※総合型選抜・学校推薦型選抜に関する配慮は、出願前に申請してください。

※申請期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）のため配慮を希望する場合には、申請に基づき審査の上、受験上の配慮を決定します。申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできないような場合には、希望する配慮が行えないこともあります。

4. 申請方法

- (1) 申請にあたり、「受験上および修学上の配慮申請書」の印刷が必要となるため、A4サイズの紙が印刷できるプリンタを用意してください。
- (2) 受験上および修学上の配慮申請フォーム (<https://hairyo.hosei-kyoiku.jp/>) から、申請内容を入力してください。
- (3) 入力内容を確認後、「データを送信、申請書を出力する」ボタンを押し、出力された「受験上および修学上の配慮申請書」をA4サイズ（片面・両面どちらでも可）で印刷してください。
- (4) 印刷した「受験上および修学上の配慮申請書」と「5. 提出書類」に記載されている書類を「6. 問い合わせおよび郵送先」に郵送してください。提出書類の内容について、問い合わせることがあるため、必ずコピーを取り、保管しておいてください。

※申請フォームの入力内容は保存ができないため、データ送信および申請書の出力・印刷をせずに入力を終了した場合、最初から入力をやり直す必要がありますので、注意してください。

※「受験上および修学上の配慮申請書」に印字された内容に誤り等がある場合は、赤字で訂正してください。

5. 提出書類

- (1) 「受験上および修学上の配慮申請書」（「受験上および修学上の配慮申請フォーム」から入力後、印刷）
- (2) 「医師の診断・意見書」（本学指定書式）
※「大学入学共通テスト」受験上の配慮申請時の診断書のコピー可
- (3) 大学入試センター「受験上の配慮事項審査結果通知書」または「受験上の配慮事項決定通知書」のコピー
※「大学入学共通テスト」の受験上の配慮申請を行った方のみ

6. 問い合わせおよび郵送先

〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1 法政大学入学センター 「配慮申請担当」 宛
TEL : 03-3264-9312 , FAX : 03-3264-9226 , E-mail : njimu@hosei.ac.jp

7. 受験上および修学上の配慮の確認

- (1) 提出書類にもとづき、出願前に志願者と面談を行います。日程は志願者と大学双方で調整のうえ決定します。併願を希望する場合、志望学部学科ごとに実施するため、来校日が複数設定されることがあります。受験上だけでなく、入学後の修学上の配慮事項についても確認します。
- (2) 面談は、原則として申請者全員に行いますが、症状や希望する配慮内容により面談を免除する場合があります。

8. 受験の際の費用負担

- (1) 入学試験の点訳・墨訳料は、大学側が負担します。
- (2) その他入学試験時に必要な消耗品（拡大鏡等）は個人負担となります。
- (3) 試験当日の介助者にかかわる費用は個人負担となります（大学による介助者の紹介は行いません）。

9. 留意事項

- (1) **原則として、東京会場での受験になります。**
- (2) 別室受験となった場合、原則として個室ではなく複数名での受験となります。
- (3) 受験上の配慮の内容については、面談後に大学から志願者に書面で通知します。
- (4) **受験上の配慮が決定し、出願する方は、「2023 年度入学試験での特別措置について（連絡）」（本学の障がい学生支援室が郵送した連絡用紙）をコピーし、入学志願書と同じ封筒に入れて出願してください。**
- (5) 付添人は、事前に大学が認めた場合のみ試験当日大学に入構できますが、試験時間中に受験教室に入室することはできません。
- (6) 「大学入学共通テスト利用入試 B 方式・C 方式」の英語のリスニングテストに関して、聴覚に障がいのある方などで、あらかじめ「大学入学共通テスト」受験において特別な措置が認められている場合は、大学入試センターの措置に従った得点換算で合否判定を行います。
- (7) 病気・負傷や障がい等によりマスクを着用することが困難で、マスクを着用せずに受験することを希望する場合は、受験上の配慮の申請が必要です。

10. 施設・備品

身体に障がいのある方のサポートのための施設・備品をキャンパス別にご案内します。

参考：法政大学バリアフリーマップ

https://www.hosei.ac.jp/shogai_shienschitsu/map/

●市ヶ谷キャンパス

- (1) 視覚障がいのある方対象
 - a. 点字プレート：ボアソナード・タワー（以下「BT」）、大学院棟、新一口坂校舎
 - b. 点字ブロック：BT 前、外濠校舎 1 階、大学院棟、富士見ゲート、大内山校舎前、新一口坂校舎、法科大学院棟
 - c. 視覚障がい者用設備設置エレベーター：BT9 機、外濠校舎 5 機、図書館 2 機、体育館 1 機、大学院棟 1 機、富士見ゲート 2 機、大内山校舎 2 機、新一口坂校舎 1 機
 - d. 対面朗読室：1 室（机、書架設置 15 平方メートル）

(2) 肢体が不自由な方対象

- a. だれでもトイレ：BT 地下1・1・13・25・26階（男女兼用各階1），富士見坂校舎2階（男女兼用1），外濠校舎地下1～7階（男女兼用各階1），図書館地下1・1階（男女兼用各階1），体育館2階（男女兼用1），富士見ゲート地下2～6階（男女兼用各階1），大内山校舎1～8階（男女兼用各階1），新見附校舎PH1階（男女兼用1），法科大学院棟地下1階（男女兼用1），九段北校舎1階（男女兼用1）
- b. 身体障がい者用設備設置エレベーター：BT9機，外濠校舎1機，図書館1機，体育館1機，市ヶ谷田町校舎1機，大学院棟1機，富士見ゲート2機，大内山校舎2機，新見附校舎1機
- c. 専用駐車場：BT 地下駐車場2台，BT 前地上駐車場1台，外濠校舎地下駐車場1台
- d. 車いす対応席：外濠校舎教室（S205，S305，S306，S307，S405，S406，S407，S505），富士見ゲート教室（G201，G401，G402，G403，G501，G502，G503，G601，G602），大内山校舎教室（Y401～406，Y501～506，Y601～606，Y701～705，Y801～805），九段北校舎教室（K201）

●多摩キャンパス

(1) 視覚障がいのある方対象

- a. 点字ブロック：経済学部棟・社会学部棟，現代福祉学部棟，図書館，総合棟，EGG DOME，研究実験棟，Vブリッジ
- b. 視覚障がい者用設備設置エレベーター：経済学部棟，社会学部棟，現代福祉学部棟，スポーツ健康学部棟，大教室B棟，総合棟，図書館，食堂A棟，EGG DOME
- c. 対面朗読室（机・書架設置）：図書館
- d. 対面朗読スペース（机）：図書館
- e. 拡大読書器：図書館
- f. 画面読上げソフトインストールPC：障がい学生支援室

(2) 肢体が不自由な方対象

- a. だれでもトイレ：社会学部高層棟1・2階（男女兼用各1），社会学部食堂棟2階（男女兼用1），経済学部A棟1階（男女兼用1），経済学部B棟1～3階（男子用各階1，女子用各階1），現代福祉学部棟1～3階（男子用各階1，女子用各階1），スポーツ健康学部棟2・3階（男女兼用各1），大教室A棟2階（男女兼用1），大教室B棟2階（男女兼用1），総合棟1階（男女兼用1），EGG DOME2・5階（男女兼用各1），図書館棟1・2階（男女兼用各1），研究実験棟（男女兼用1），総合体育館1階（男女兼用1），体育棟1階（男子用1，女子用1）
- b. 車いす利用者対応エレベーター：経済学部棟，社会学部棟，現代福祉学部棟，スポーツ健康学部棟，大教室B棟，総合棟，食堂A棟，EGG DOME，図書館
- c. 専用駐車場：現代福祉学部棟2台，社会学部棟・経済学部棟・スポーツ健康学部棟各1台
- d. スロープ：経済学部棟，大教室B棟（センタープラザよりB棟に入る階段3段）
- e. 段差解消機設置：経済学部棟
- f. 昇降式机：図書館

●小金井キャンパス

(1) 視覚障がいのある方対象

- a. 点字ブロック：東館，北館，管理棟，中央館
- b. 視覚障がい者用設備設置エレベーター：西館，東館，北館，管理棟，中央館

(2) 肢体が不自由な方対象

- a. だれでもトイレ：西館地下1階（男女兼用1），西館1・2階（男女兼用各2），東館1～5階（男女兼用各1）
- b. だれでもトイレ：管理棟4階（オストメイト対応水洗器具），中央館1階（オストメイト対応水洗器具・ベビーシート）
- c. 車いす利用者対応エレベーター：南館，西館，東館，北館，管理棟（ストレッチャー対応），中央館
- d. スロープ：西館（正面入口）（東側入口）
- e. 車いす用シャワーブース：東館体育館脇更衣室内シャワー室（男女各1）
- f. 車いす対応席：西館（W101～W103，W201～W204，W213，W301～W308，W311），東館（1階・2階の普通教室全て）ただし，実験室は車いす対応席になっていない。

11. 法政大学障がい学生支援室（修学上の配慮の取組）について

法政大学障がい学生支援室 WEB サイトをご参照ください。

https://www.hosei.ac.jp/shogai_shienshitsu/

12. 個人情報の利用目的について

本学が受験上および修学上の配慮申請書，医師の診断・意見書，面談等，事前相談において取得した個人情報，受験上および修学上の配慮事項の確認と必要な対応内容の検討のために利用いたします。

以 上

次頁以降に「診断・意見書」の様式を掲載しています。印刷・ご記入の上、
「受験上および修学上の配慮申請書」に添付してご郵送ください。

診断・意見書（視覚障がい関係）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を審査するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	
現症	視力 右 _____ (_____ × _____ D _____ Cy1 _____ D _____ Ax _____) 左 _____ (_____ × _____ D _____ Cy1 _____ D _____ Ax _____)
	視力・視野以外の視機能障がい、その他参考となる経過・現症、また、志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を、前眼部・中間透光体・眼底等の所見などを含めて必ず記入してください。
上記のとおり診断する 年 月 日	
医師の氏名 _____ 印 _____	
医師の勤務先又は連絡先 _____ TEL _____	
所在地 _____	
診療担当科名 _____ 科 _____	

診断・意見書（聴覚障がい関係）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を審査するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	
平均聴力レベル	右 _____ dB ・ 左 _____ dB （ _____ 分法による）
補聴器の種類	_____
補聴器の形式	_____
現症	聴覚機能障がい、その他参考となる経過・現症、また、志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を必ず記入してください。
上記のとおり診断する 年 月 日	
医師の氏名	印
医師の勤務先又は連絡先	TEL
所在地	
診療担当科名	科

診断・意見書（肢体不自由関係）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を審査するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	(脳性麻痺の場合は生理学的病型等、また脊髄損傷の場合は損傷高位等も記入してください。) 疾病・外傷発生年月 年 月
現症	体幹の機能障がい(特に座位保持能力、「読み」「書き」における姿勢等)、上肢の機能障がい(書字能力等)、合併症その他参考となる経過・現症、また、志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を必ず記入してください。
上記のとおり診断する 年 月 日	
医師の氏名	印
医師の勤務先又は連絡先	TEL
所在地	
診療担当科名	科

診断・意見書（発達障がい関係）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を審査するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	主診断名（限局性学習症, 注意欠如・多動症, 自閉スペクトラム症等）
	合併診断名
現症	「読み」「書き」等における配慮等およびその必要性をできるだけ具体的に記入してください。また、志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を必ず記入してください。
上記のとおり診断する 年 月 日	
医師の氏名	印
医師の勤務先又は連絡先	TEL
所在地	
診療担当科名	科

診断・意見書（病弱関係・その他）

この診断・意見書は、法政大学において志願者の希望する受験上および修学上の配慮事項を審査するための資料となりますので、できるだけ具体的に記入してください。

氏名	年 月 日生
住所	
診断名	
現症	志願者の希望するすべての受験上および修学上の配慮事項について、それぞれ必要とする具体的な理由を必ず記入してください。
上記のとおり診断する 年 月 日	
医師の氏名	印
医師の勤務先又は連絡先	TEL
所在地	
診療担当科名	科